

私は今回初めての交換留学生として大阪市立大学経済学部より韓国・光州にある全南国立大学校経営大学経済学部に参加しました。まずは、社会人選抜で入学し2部で勉強している私を正規の交換留学生として送り出していただいたことに感謝します。

今回全南国立大学に留学する初めての者ということで、どういう手続きが必要なのかとまどうことが多々ありましたが、後に続く方へ少しでもお役に立てればとこの文章を書いています。

まず言葉の問題ですが、やはり韓国語は多少できたほうがよろしいかと思えます。英語での授業があるので英語ができれば授業は受けられますが、生活する上で韓国語ができなければ不便な点がいろいろあると思われれます。

交換留学生は大学内にある言語教育院というところで韓国語の授業を2期分（1期は週5時間で7週）無料で受けることができます。6つのレベルがあり面接によって振り分けられますが、もし不満であれば自己申告によってレベルを変更することができます。

留学に際しては、全南国立大学から要求される書類の全提出が必要です。①交換留学申請書（5枚）、②学習計画（1枚）、③財務証明書（留学時の生活費を証明する書類）、④留学資金提供者の預金残高証明書、⑤留学資金提供者の就業証明書、⑥留学資金提供者の源泉徴収票、⑦健康診断書、⑧申請者の成績証明書、⑨パスポートの写し、⑩住民票の写しです。これは私が提出した書類についてですので、今後多少の変更が全南国立大学の都合で起こりうるかもしれません。

用意した書類について詳しく書きますと、④、⑤、⑥については私の場合はスポンサーが自分ですので自分の預金残高証明書だけで財務証明となりました。⑦は提出期限より半年以内のものを送るとのことで、私は個人的に健康診断書をもろうために健康診断を受けました。ちなみに大阪市内にある結核予防会で受けました。費用も安めだと思えます。

この交換留学は経済学部間の留学ですので、書類の提出などは全南国立大学校経営大学経済学部の副学長の教授が担当してくださいますが、書類の処理は大学内にある国際交流センターという全南国立大学全体の本部で行われるようで、こちらでは光州に到着する日の出迎えと寄宿舍の手続き、受講登録などしてくださいます。

私は以前韓国に住んだこともあり、寄宿舍という二人部屋よりは一人で住むほうが気楽なので自分で住むところを見つけましたが、交換留学生は無条件で寄宿舍に入れるよう手続きされるようです。またその住む場所を探すために授業が始まる1週間ほど前に光州入りしましたが、基本的には授業が始まる直前であれば光州のバスターミナルや駅、空港などへ迎えに来てくれるそうです。ちなみに寄宿舍は全食事付きです。

次に受講登録ですが、全南国立大学では授業が始まる前のインターネットでの受講申請となっていて、今学期の登録は自分が選んだ授業を国際交流センターの方にメールでお知らせして、処理していただきました。通常は学籍番号からアクセスできる大学内のホームページより登録申請・変更などができます。授業内容の載っているシラバスのようなものがないので、どの授業を選ぶかというのはホームページ内の各教授の紹介内容でしか選べません。教授によっては何も紹介されていない場合もあり、そこが少し不便です。

授業が始まる前に登録を申請すると書きましたが、授業が始まって1週間以内なら登録を削除できますし、他の授業で予定人数に達していなければその授業を登録することもできます。

授業時間ですが、日本とは違い、月・水・金が50分授業で9時間目まで、火・木が75分授業

で6時間目まであり、ひとつの科目が月・水・金と週3回授業があるか、火・木で週2回授業があるかになります。計算するとひとつの科目で一週あたり150分授業です。よって一教科につき3単位の認定となっています。授業時間中、定まったお昼休みはないので各自自分の空き時間に昼食をとるようです。

市大と同じように、こちらは経営大学の建物が2つあり通路でつながっています。経済学部の授業はほとんどこの建物内で行われます。授業では教授がパワーポイントを使うこともしばしばありました。たいていの教室にはパソコンとインジェクターが設置されています。建物内には学生がパソコンを使うことのできる部屋があり、いつも使う人でいっぱいです。プリントアウトは有料ですることができます。

授業内容はなかなか大変です。というのもほとんどの授業でレポート発表や提出をしなければならないからです。一人でするものもあればグループでするものもあります。私は4つの授業を受けましたが、そのうち3つは発表やレポート提出がありました。発表はもちろんパワーポイントを使用しました。

全南国立大学は総合大学ですので本当にたくさんの学部（こちらでは大学と言います）があります。獣医学部や芸術学部までありますので、キャンパスの広さはかなりのものです。たぶん1周すると1時間ほどかかりそうです。池や森もあり、市民の憩いの場としても使われています。

韓国の大学のまわりには基本的に学生街が必ずあります。私が住んでいる場所はまだ店が少ないほうですが、反対側である全南国立大学の裏門付近にはたくさんの店があり、学生街として賑わっています。市大のまわりと比べるとかなり違います。

大学内にはもちろん学生食堂もあります。キャンパスが広いので2つあります。価格は外の食堂に比べて少し安いほどです。学生街でも同じくらいの値段でご飯を食べることができます。寄宿舎に住む場合は昼ご飯もついています。

サークル活動などいろいろあるようですが、私は参加しなかったのでよくわかりません。体育系よりも文科系のサークルが盛んな気がします。

以上で報告を終わります。初めて韓国で生活したわけではないので基本的な情報が抜けているかもしれません。海外で生活することはなかなか大変なことです。自分や自分の国などについていろいろと考える機会を与えてもらえる良い機会だと思います。ぜひ最初の一步を踏み出してください。